おうぎニュース

令和６年
８月２８日号

シン・トイレンジャー

三年生が「シン・トイレンジャー」の仕事について考えていました。

○○○○○さんは「スリッパをそろえていない人がいたら**声をかける**」と、**○○○○○○さん**は「トイレットペーパーの**予備を置いて**おく」と、**○○○○○○さん**は「ペーパーの芯が落ちていたら**片付ける**」と、新たな仕事を考えてくれました。

また**○○○○さん**は「トイレを流したか**声をかけ合おう**」というアイデアを発表してくれました。三年生のトイレ、きれいになります。

二学期がんばる

一年生が二学期がんばることを書いていました。**○○○○○さん**は「**くりあがり**のたしざん」と、**○○○○さん**は「**かけっこ**」と、**○○○○○さん**は「**えんそく**で、みんなとあそぶ」と、**○○○○○さん**は「**うんどうかい**」と書いていました。がんばれ、一年生！

山か川か

五年生が国語で「旅行に行く人にどちらを進めるか討論していました。海がよいの意見としては「子供が**遊べる**」（**○○○さん**）「**海鮮丼**がおいしい」（**○○○○さん**）「山は**疲れる**」（**○○○○○さん**）など。山を推す意見としては「**体力**がつく、**自然**がきれい、**達成感**がある」（**○○○○○○さん**）がありました。